

たんぽぽだより



2018年 5月号

新しい年度が始まり、子ども達もだいぶ慣れて来ました。
新しくたんぽぽの仲間に入った友達の顔から笑顔も見られるようになってきました。



どれ使おうかな？



いい笑顔です



真剣なまなざし



お米のねんどで
なに作ろー



遠足楽しかったね

沖縄の方では、“はしか”が流行っているそうですね。急いで予防接種を受けるようにテレビでは言っていますが、本当に予防接種することが安心なのでしょうか？

“はしか”ってそんなに怖い病気なのですか？今より医療の発達していなかった40年前はみんなかかっていました。というか逆にはしかにかかった方が良いと言われていましたよね。

じゃあなぜ現代でははしかは怖い病気になったのでしょうか？その疑問には、園医の片岡京子先生に教えていただきましょう。(はしかについて <https://youtu.be/GKu7xNg43U>)

6月2日(土)の内科検診の時にはそんな医療や発達の疑問に答えていただけます。個別に相談も受けてくださいますので、ぜひ参加してください。

さて5月は気候も良い時期です。子ども達のいい笑顔がたくさん見られるようになると思います。

トイレトレーニング中の子ども達、初めは素敵なパンツに喜んでトイレに行っていたのですが、だんだん「イヤイヤ」が出始めました。

トイレトレーニングでは、絶対に叱ってはいけません。コツはちょっとでもできた事を一緒に喜んでください。それが子どもにとってうれしい事ですから、必ず出来るようになります。

保育サロン
たんぽぽ(子)

今月の目標：新しい環境の中でそれぞれの“たのしい”を見つける いく

ねらい：暖かい風・暖かいお日様・暖かい言葉・暖かいところなど穏やかな気持ちになれるようにすごしましょう。

もも組【1歳児】：園生活のリズムにも慣れ安心して過ごす。戸外や室内での探索行動を楽しむ。

ゆり組【2歳児】：新しい環境の中でそれぞれの楽しみを見つける。

さくら組【3歳児】：自分から身の回りのことに取り組む意欲を高める。春の自然にふれながら、のびのびと戸外あそびを楽しむ。

4月の保育内容

もも組：一人一人に合った生活リズムで、無理なくゆったりと過ごす。個々の心身の状態を把握し、暖かく受け入れ信頼感が芽生えるようにする。保育者と一緒に戸外のさわやかな空気に触れて、体を動かして遊ぶ事の楽しさを味わう。友達の遊びに興味を持つ。会話の楽しさを味わう。手遊びや季節の歌に合わせて体を動かす。保育士や友達と、楽しい雰囲気の中で食事をする。正しい姿勢で、スプーンやフォークを使う。保育士の促しにより、危険回避をしようとする。

ゆり組：食事や排泄、午睡が安心してできるよう、一人一人に合った対応をする。要求や不安を保育士に受容してもらい、安心して自己が表せるようにする。紙パンツから布パンツに慣れ、進んでトイレに行くようにする。園生活に慣れ決まりがあることを知る。安全で活動しやすい探索活動を通して、見る・聞く・触れる・嗅ぐ・味わう等の感覚の働きを豊かにする。楽しかったことを友達や保育士に話す。季節の歌を歌ったり簡単な手遊びや全身を使う遊びを楽しんだりする。楽しい雰囲気の中で食事をする。自分で食べようとする気持ち大切にしながら、援助していく。

さくら組：連休明けで疲れが出てくる時期なので、一人一人の子どもの健康状態に注意し、生活リズムの調整を図る。できる事は多少時間がかかっても、優しく見守り自信につなげていく。あそびの後の清潔について知り、気持ちよく過ごす。好きなあそびを見つけ、友達とあそぼうとする。春の植物や生き物を身近に感じる。自分の気持ちを言葉で伝える。様々な廃材や素材にふれながら、製作を楽しむ。楽しい雰囲気の中で、友達と一緒に食事をする。準備や後片付けの仕方を知る。

おねがい

タオルの忘れが有ります、感染症予防の為にも必ず持たせてください。

これからだんだん暑くなってきて、汗をかくようになります。

◇ 着替えに半袖シャツと汗ふきタオルの準備をお願いします。

◇ お昼寝中も暑くなって来たので、タオルケットの準備をお願いします